



# 環境かわら版

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo-c/0000007029.html>

2023年7月号 (326号)



もりの学舎夏の特別イベントを実施します (P2)



「夏休み！おうちでエコアップ大作戦」の参加者を募集しています (P3)



クビアカツヤカミキリの駆除にご協力ください！ (P3)



「夏休み環境学習講座」の参加者を募集しています (P8)



愛知県は「SDGs 未来都市」として、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取組を推進しています。

「環境かわら版」Web ページは  
こちらから→

今月号とバックナンバーを掲載しています。



## もりの学舎（まなびや）夏の特別イベントを実施します



愛知県では、愛・地球博記念公園（長久手市）内の「もりの学舎<sup>まなびや</sup>」で、夏の特別イベントとして、親子で参加できる工作教室を開催します。参加費は無料です。多くの方のご参加をお待ちしています。

### 1 ちびっこクラフト

森で生きものを捕まえて、観察し、自然素材を使った生きものクラフトを作ります。

#### (1) 開催日時

7月29日(土) ①10:30～11:50 ②14:00～15:20

#### (2) 対象・募集人数

幼児（3～6歳）とその保護者 各回20名程度（保護者を含む。保護者1名につき幼児2名まで。）

### 2 おやこクラフト

森の木を使って「モルック\*」で使う道具を作ります。  
\*フィンランド発祥の木の棒を使ったスポーツです。

#### (1) 開催日時

7月30日(日) ①10:00～11:50 ②13:30～15:20

#### (2) 対象・募集人数

小学生とその保護者 各回20名程度（保護者を含む。保護者1名につき小学生2名まで。）

#### 3 申込期間

6月28日(水) から  
(先着順)

#### 4 申込先・問合せ先

もりの学舎

電話:0561-61-2315 FAX:0561-61-2328

詳細はWebページをご覧ください。  
(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/r5summer-craft.html>)



モルック（イメージ）



環境活動推進課 環境学習グループ  
電話 052-954-6208（ダイヤルイン）

## 油ヶ淵浄化デーの一斉清掃活動にご参加ください



油ヶ淵は、碧南市と安城市に広がる愛知県唯一の天然湖沼です。

油ヶ淵周辺の4市（碧南市、安城市、西尾市及び高浜市）は、水質浄化に向けて意識の高揚を図るため、毎年7月の第4日曜日を「油ヶ淵浄化デー」と定め、その日に合わせて油ヶ淵や流入する河川周辺の一斉清掃活動を実施しています。

昨年は、1,633名の方々にご参加いただき、600kgのごみを回収しました。

今年は、西尾市は7月16日(日)、碧南市、安城市及び高浜市は7月23日(日)に実施します。

また、安城市において、この清掃活動等を通じて、永年にわたり地域の水環境保全に貢献された団体に対して、油ヶ淵水質浄化促進協議会（構成：愛知県、4市）から感謝状を贈呈します。

皆さんの清掃活動へのご参加をお待ちしています。

詳細はWebページをご覧ください。  
(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/2023jyoukaday.html>)



昨年の清掃活動の様子（安城市）

昨年の感謝状贈呈の様子



水大気環境課 生活環境地盤対策室  
三河湾環境再生グループ  
電話 052-954-6220（ダイヤルイン）

# 「夏休み！おうちでエコアップ大作戦」の参加者を募集しています



愛知県では、地球温暖化防止に向け、「賢い選択」(クール・チョイス) (COOL CHOICE) を促す「あいち COOL CHOICE」県民運動の取組の一つとして、児童が家族と一緒に過ごす時間の長い夏休み期間中に、チェックシートを使って省エネなどのエコアップ行動に取り組んでいただく「夏休み！おうちでエコアップ大作戦」を実施しています。

夏休みの自由研究や児童の自発的な取組を促すきっかけづくりに、ご家族で、是非ご参加ください。

エコアップ行動を実践していただいた参加児童には、参加賞をお渡しします。



## 1 対象者

県内在住の小学生及びそのご家族

## 2 参加方法

Web ページからエコアップブックをダウンロードしてご参加ください。取組終了後は、エコアップ行動の結果や感想などを Web ページに入力してください (9月30日 (土) まで)。

## 3 問合せ先 (事務局)

愛知県地球温暖化防止活動推進センター

電話：052-934-7295

詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://aichi-ecoup.jp/>)



夏休みエコアップ大作戦

検索

地球温暖化対策課 調整・企画グループ  
電話 052-954-6213 (ダイヤルイン)

# クビアカツヤカミキリの駆除にご協力ください！



クビアカツヤカミキリは、愛知県では2012年に飛鳥村で初めて確認された外来生物です。県内では昨年までに名古屋市はじめ7市町村で確認されており、生息範囲を拡大しています。

クビアカツヤカミキリは体長 2~4cm、体全体が光沢のある黒色で、赤色の前胸が目立ちます。主にサクラ、ウメ、モモなどのバラ科の樹木を食害し、ひどい場合には枯死させてしまいます。特定外来生物に指定されており、飼育や生きたまま持ち運ぶこと、野外に放つことなどが禁止されています。



クビアカツヤカミキリ (戸田尚希氏撮影)

クビアカツヤカミキリの成虫を見つけたら、被害拡大防止のため、殺虫剤などで駆除してください。また、バラ科の樹木から細長いひも状あるいはひき肉

状のフラス (木くずと糞の混合物) が出ていたら、このカミキリムシの幼虫が木の中にある可能性があります。これらを見つけたら、市町村担当課、県自然環境課又は県民事務所等の環境保全課に連絡してください。



クビアカツヤカミキリの幼虫が排出したフラス

被害木を放置すると、成虫が拡散するだけでなく、倒木のおそれもあるため、速やかに伐採する必要があります。伐採が難しい場合には、成虫の拡散を防ぐため、ネット等を樹幹に巻き付けて定期的に見回るなどの応急措置をしてください。

詳細は Web ページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/shizen/kubiaka202003.html>)



自然環境課 野生生物・鳥獣グループ  
電話 052-954-6230 (ダイヤルイン)

## 自動車エコ事業所を募集しています



愛知県では、EV（電気自動車）・PHV（プラグインハイブリッド自動車）・FCV（燃料電池自動車）の導入など、自動車利用における脱炭素化に資する取組を積極的に実践する事業所を「自動車エコ事業所」として認定しています。

認定された事業所には、認定証や表示板をお渡しするとともに、県のWebページに掲載し、カーボンニュートラルに取り組む事業所として広く紹介します。積極的なご応募をお待ちしています。

### 1 募集対象

愛知県内の事業所（個人事業者を含む。）

### 2 応募期限

9月29日（金）まで

### 3 応募方法

所定の申請書（下記Webページからダウンロード

可）及び取組内容を証する書類を、持参又は郵送によりご提出ください（宛先は下記Webページを参照）。

### 4 認定のメリット

「自動車エコ事業所」の認定を受けると、社会的価値の実現に資する取組として、県が行う公契約において評価される場合があります。

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/2023ecojigyousyo.html>)



自動車エコ事業所 愛知県

検索

地球温暖化対策課 自動車環境グループ  
電話 052-954-6217（ダイヤルイン）

## 中小企業脱炭素経営支援事業への参加企業を募集しています



愛知県では、中小企業における「脱炭素経営」の取組を促進するため、アドバイザーを派遣し、温室効果ガス排出量の算定等を支援する「中小企業脱炭素経営支援事業」への参加企業を募集しています。

是非ご応募ください。

### 1 募集対象

脱炭素経営に取り組む意欲がある、県内に本社又は主たる事業所を有する中小企業

### 2 募集企業数

5社

（取組の発展性や波及性等により選定）

### 3 応募期限

7月28日（金）まで

### 4 参加費用

無料

### 5 支援内容

- ・温室効果ガス排出量の算定
  - ・SBT\*認定基準に合致した温室効果ガス排出削減目標の設定
  - ・削減目標達成に向けた短期計画の策定
- \* SBT：国際機関が認定する、パリ協定の水準と整合した削減目標で、5～10年先を目標年として企業が設定するもの

### 6 応募方法

Eメール ([ondanka@pref.aichi.lg.jp](mailto:ondanka@pref.aichi.lg.jp)) により、応募申請書をご提出ください。

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/chusho-datsutanso.html>)



愛知県 中小企業 脱炭素経営支援

検索

地球温暖化対策課 計画推進グループ  
電話 052-954-6242（ダイヤルイン）

# トヨタ自動車(株)の低炭素水素製造事業計画を「中部圏低炭素水素認証制度」に基づき、初めて認定しました



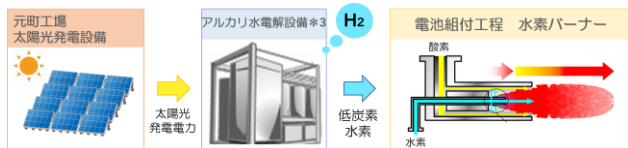
愛知県では、「中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議」\*1において、水素の製造、輸送、利用に伴う二酸化炭素の排出が少ない水素を「低炭素水素」として認証・情報発信する「中部圏低炭素水素認証制度（2023年4月1日から対象範囲を中部圏に拡大）」により、中部圏の低炭素な水素サプライチェーンの構築に取り組む事業者を支援しています。

この度、トヨタ自動車(株)から申請のあった低炭素水素製造に係る事業計画「元町工場太陽光アルカリ水電解水素製造プロジェクト」を、「中部圏低炭素水素認証制度」に基づき、初めて認定しました。

\*1 中部圏（愛知・岐阜・三重の3県）において、水素・アンモニアの大規模サプライチェーンの社会実装を、地元自治体や経済団体等が一体となって実施するため、2022年に設立された団体（会長：愛知県知事）。

## 1 事業計画の概要

トヨタ自動車(株)元町工場（豊田市）において、太陽光発電の電力により水を電気分解して低炭素水素を製造し、電気自動車（bZ4X）の車載電池の組付工程で使用する乾燥用水素バーナー\*2の燃料として利用するものです。



事業計画の概要図

\*2 水素を燃料とする工業用バーナー。トヨタ自動車(株)・中外炉工業(株)の共同開発。

\*3 アルカリ性の水を電気分解し水素（H<sub>2</sub>）を製造する設備のこと。水素を大量に製造するのに適している。

## 2 認定内容

認定年月日	2023年6月2日
申請者	トヨタ自動車(株)
プロジェクト名	元町工場太陽光アルカリ水電解水素製造プロジェクト
場所	元町工場（豊田市元町1）
水素製造施設の種類	アルカリ水電解
水素製造に充てる再生可能エネルギーの種類	太陽光発電電気
低炭素水素製造予定量	115,200 m <sup>3</sup> N/年 (重量換算値 10.34 t-H <sub>2</sub> /年)



トヨタ自動車(株)への認定証授与

## 3 これまでに認定したプロジェクト

愛知県内を対象範囲として実施していた「低炭素水素認証制度」については、2018年から2022年度末までに6件の計画を認定しています。

プロジェクト名	申請者	認定年月日
知多市・豊田市再エネ利用低炭素水素プロジェクト	トヨタ自動車(株)	2018年 4月25日
セントレア貨物地区水素充填所プロジェクト	(株)鈴木商館	2018年 11月2日
豊田自動織機高浜工場再エネ利用低炭素水素プロジェクト	(株)豊田自動織機 東邦ガス(株)	2019年 3月22日
元町工場太陽光水電解水素ステーションプロジェクト	トヨタ自動車(株)	2019年 4月4日
大口第2部品センター太陽光水電解水素ステーションプロジェクト	トヨタ自動車(株)	2021年 3月1日
東邦ガス水素ステーション豊田市産他再エネ価値利用水素供給プロジェクト	東邦ガス(株)	2022年 1月24日

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/teitanso-7.html>)



中部圏低炭素水素認証制度

検索

地球温暖化対策課 活動支援グループ  
電話 052-954-6887 (ダイヤルイン)

# 環境保全関係功労者表彰式を開催しました



愛知県では、県民の環境保全意識を高め、快適な生活環境を保つため、県内の環境の保全に関し顕著な功績のあった団体・個人に対して、毎年度、知事による表彰を行い、その功績をたたえています。

今年度は、2団体及び38名の受賞者を決定し、6月2日に県庁本庁舎正庁で表彰式を行いました。

大村知事から表彰状等を授与後、知事と来賓の石井芳樹県議会議長から、お祝いの言葉が贈られました。



さなげ台愛護会 会長 梶原 積さん

## 表彰の区分と受賞者一覧（五十音順・敬称略）

<b>環境保全活動功労（2団体・4名）</b>
長年にわたり環境保全活動の推進に尽力
<ul style="list-style-type: none"> <li>○さなげ台愛護会（豊田市）</li> <li>○天白川で楽しみ隊（日進市）</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○上杉 毅（瀬戸市）</li> <li>○古関 初江（北名古屋市）</li> <li>○榊原 正躬（半田市）</li> <li>○持永 修（北名古屋市）</li> </ul>
<b>環境保全推進功労（29名）</b>
長年にわたり県の環境保全行政の推進に寄与
<b>審議会、協議会等（附属機関）の委員等（10名）</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>○生田 京子（名古屋市天白区）</li> <li>○石橋 明倫（東海市）</li> <li>○内田 新二（知多郡南知多町）</li> <li>○岡本 明子（名古屋市千種区）</li> <li>○夏原 由博（大阪府大阪市都島区）</li> <li>○長谷川 真美（名古屋市昭和区）</li> <li>○葉山 嘉一（神奈川県伊勢原市）</li> <li>○櫃田 珠実（日進市）</li> <li>○安田 啓司（名古屋市千種区）</li> <li>○渡部 美由紀（名古屋市昭和区）</li> </ul>

## 附属機関に類する会議の委員等（3名）

- 草刈 秀紀（熊本県山鹿市）
- 水野 朝夫（名古屋市名東区）
- 渡邊 邦夫（岐阜県各務原市）

## 地球温暖化防止活動推進員（1名）

- 金岩 侅（刈谷市）

## 鳥獣保護管理員（2名）

- 石田 登（あま市）
- 亀山 里志（北設楽郡豊根村）

## 鳥類生息調査員（4名）

- 小田桐 弘和（豊川市）
- 片山 卓也（刈谷市）
- 小嶋 良武（岡崎市）
- 高島 佑（蒲郡市）

## 地域環境保全委員（9名）

- 大竹 豊（春日井市）
- 杉浦 宏始（豊橋市）
- 仙田 邦利（丹羽郡大口町）
- 多田 一（海部郡飛島村）
- 野沢 勝（豊川市）
- 平野 清光（安城市）
- 水野 慶子（一宮市）
- 宮地 弘信（丹羽郡大口町）
- 山本 博美（豊田市）

## 環境保全行政従事功労（3名）

長年にわたり環境保全行政に従事

- 岸 利克（愛知郡東郷町）
- 後藤 義信（豊川市）
- 鈴木 章弘（豊橋市）

## 環境衛生事業功労（2名）

長年にわたり環境衛生事業の推進に尽力

- 木村 雄三（名古屋市瑞穂区）
- 杉本 芳政（豊田市）

愛知県 環境保全関係功労者

検索

環境活動推進課 環境学習グループ  
電話 052-954-6208（ダイヤルイン）



## 2023年度「あいちの未来クリエイト部」の参加校が決まりました



愛知県では、2017年度から高校生向けの環境学習推進事業「あいちの未来クリエイト部」を実施しています。この事業は、高校生が専門家の指導を受けながら環境問題に関する調査・研究を行い、その成果を基に環境学習教材を作成し活用することにより、若い世代を対象にした環境面における「行動する人づくり」を推進するものです。この度、今年度の参加校を次表のとおり決定しました。

2023年度参加校

参加校	調査・研究テーマ（予定）
愛知県立 知立東高等学校	「堆肥の対比」と「外来種活用のための堆肥作りを地域に発信」
愛知県立 豊野高等学校	再生可能エネルギーと企業の環境への取組について
愛知県立 横須賀高等学校	排気ガスに強く二酸化炭素吸収量の多い植物についての研究

今後は、7月8日（土）に開催するキックオフミーティングを皮切りに、調査・研究等の活動を行っていきます。

### 今後のスケジュール

時期	内容
7月8日	キックオフミーティング
7～11月頃	調査・研究等の環境活動
10～11月頃	中間発表会
11～3月頃	環境学習教材作成・活用
2～3月頃	活動報告会（参加者交流会）

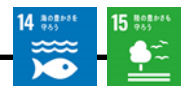
活動の様子は「あいちの未来クリエイト部」公式Instagramで発信します。是非ご覧ください。

([https://www.instagram.com/aichi\\_miraicreate/?hl=ja](https://www.instagram.com/aichi_miraicreate/?hl=ja))



（環境活動推進課 環境学習グループ  
電話 052-954-6208（ダイヤルイン））

## 化学物質の環境への排出量等（2021年度分）についてお知らせします



私たちの生活は多くの化学物質によって支えられていますが、製造、使用、廃棄される過程で環境に排出され、人の健康や動植物などの生態系に悪い影響を与えてしまうものもあります。

このような化学物質の環境への排出を管理するため、「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」及び条例により、対象事業者は、法律等で定められた462種類の化学物質について、毎年、取扱量（製造量又は使用量）、環境への排出量等を、国や県等に届け出ることが義務付けられています。

このたび、県内の届出排出量等の2021年度分を取りまとめました。その概要は次のとおりです。

- 2021年度の届出排出量と全排出量は、いずれも2020年度と比較して減少しました。
- 2021年度の全排出量は、集計を開始した2001年

度と比較して74.8%減少しました。

- 2021年度の届出取扱量に対する届出排出量の割合は、届出取扱量の集計を開始した2004年度の0.61%から0.28%に低下しました。

### 県内排出量等（2021年度と2020年度との比較）

	届出 事業所数	届出取扱量 (トン/年)	届出排出量 (トン/年)	全排出量 (トン/年)
2021年度	1,905件	3,149,098	8,666	19,295
2020年度	1,919件	3,089,085	8,860	19,780
増減	△14件	1.9%	△2.2%	△2.5%

届出取扱量：事業者が自ら把握した、化学物質を製造又は使用した量  
届出排出量：事業者が自ら把握した、環境に排出された化学物質の量  
全排出量：届出排出量と届出外排出量（届出対象外の事業者、家庭、自動車等からの推計排出量）の合計

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/kankyo/katsudo-ka/jigyo/prtr/index.html>)



愛知県 化学物質

検索

（環境活動推進課 環境リスク対策グループ  
電話 052-954-6212（ダイヤルイン））

# 『夏休み環境学習講座』の参加者を募集しています



愛知県では、環境の大切さについて体験しながら楽しく学ぶことができる「夏休み環境学習講座」を開催します。参加費は無料です。是非、ご参加ください。

## 1 開催日・講座タイトル

日程	タイトル
7/25(火)	間伐材を使って工作しよう！
7/26(水)	森の万華鏡を作ろう！
8/1(火)	つくって飛ばそう！むささびグライダー 森の印刷屋さん
8/2(水)	リサイくるくるヒコーキを作ろう！
8/4(金)	CO <sub>2</sub> を減らすには？！ くらしに役立つ生物のすご技を学ぼう！
8/7(月)	葉っぱ図鑑をつくろう
8/9(水)	葉っぱのしおりを作ろう！ めざせ！古紙仕分け王
8/14(月)	風力発電機を作ろう！
8/15(火)	ミニビオトープ講座
8/18(金)	カード型顕微鏡を作ろう！
8/21(月)	ほんとはスゴイ！ミミズのヒミツ
8/22(火)	アップサイクル封筒を作ろう！

## 2 開催時間 10:00～12:00 又は 14:00～16:00

※一部の講座は午前・午後の2回開催

## 3 開催場所

あいち環境学習プラザ（愛知県環境調査センター内（名古屋市北区）又は<sup>まなびや</sup>もりの学舎（愛・地球博記念公園内（長久手市））

## 4 対象・定員

小学生以上（小学生は保護者同伴）

※一部の講座は学年指定あり

各回20名（保護者を含む。）

## 5 申込方法

あいち電子申請・届出システムからお申し込みください。

([https://www.shinsei.e-aichi.jp/pref-aichi-u/offer/offerDetail\\_initDisplay?tempSeq=75525&accessFrom=](https://www.shinsei.e-aichi.jp/pref-aichi-u/offer/offerDetail_initDisplay?tempSeq=75525&accessFrom=))

手続き名は『「夏休み環境学習講座」の参加者を募集します！』です。

※受講の可否は7月18日（火）までに通知

※申込多数の場合は抽選となります。

## 6 申込期限 7月7日（金）まで

## 7 昨年度開催の様子



つくって飛ばそう！  
むささびグライダー



森の印刷屋さん

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/2023natsuyasumikoza.html>)

愛知県環境調査センター 企画情報部  
あいち環境学習プラザ  
電話 052-908-5150（ダイヤルイン）



## 愛知県環境情報紙「環境かわら版」

2023年7月3日発行(第326号)

編集・発行 愛知県環境調査センター  
企画情報部

〒462-0032 名古屋市北区辻町字流 7-6

電話 052-908-5112(ダイヤルイン)

## 編集後記

6月2日に環境保全関係功労者表彰式を行いました。私はその担当として携わり、当日、受賞者の方々が知事から表彰状等を授与される様子を見ていて入庁したての頃の「環境にやさしい、より良い社会をつくりたい」という気持ちを思い出しました。持続可能な未来の実現に向け、精一杯がんばってまいります！（企画・編集チーム）

※「環境かわら版」は、環境局Webページ「あいちの環境」<https://www.pref.aichi.jp/kankyo/>に掲載しています。

「あいちの環境」は右のQRコードからアクセスできます。

※ QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

掲載記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いいたします。

